

五 調査された犀川町の縄文時代遺跡

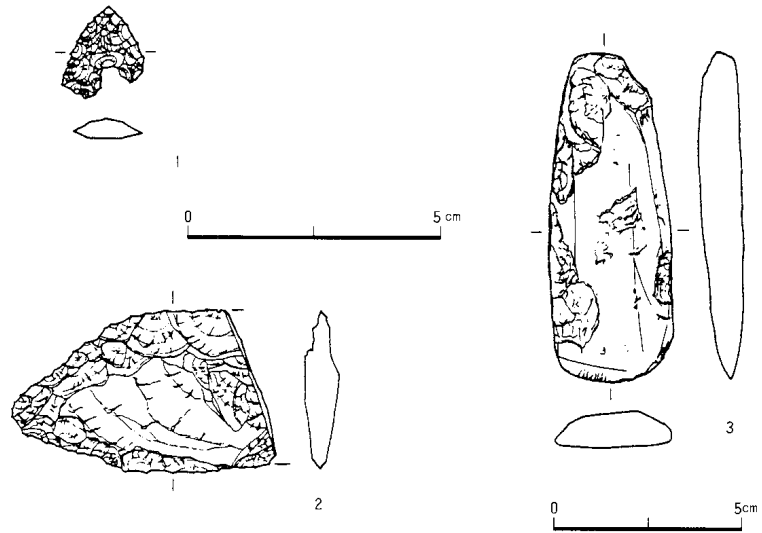
(一) 自在丸遺跡(上高屋)

上高屋の南端近く、今川の支流である高屋川の上流域、天ヶ谷川の右岸に延びてきた丘陵先端付近に位置する。平成二年(一九九〇)十一月から十二月にかけて、圃場整備事業に伴う事前の発掘調査により発見された。

調査は約二〇〇〇¹平方メートルの面積がⅠⅡⅢの調査区に分けて発掘されたが、出土したものは大半が中世の遺構・遺物であった。しかしⅠ区で縄文・弥生土器が、Ⅲ区の溝からは弥生土器が出土している。

縄文土器は押型文土器、無文土器、轟B式土器と考えられるものなどがあり、縄文時代早期・前期から晩期にわたる土器片が出土している。縄文時代の石器としては、石鏃^{せきぞく}・片刃石斧・スクレイパーなどがある。(第18・19図参照)(犀川町教育委員会「城井遺跡群」一九九二より)

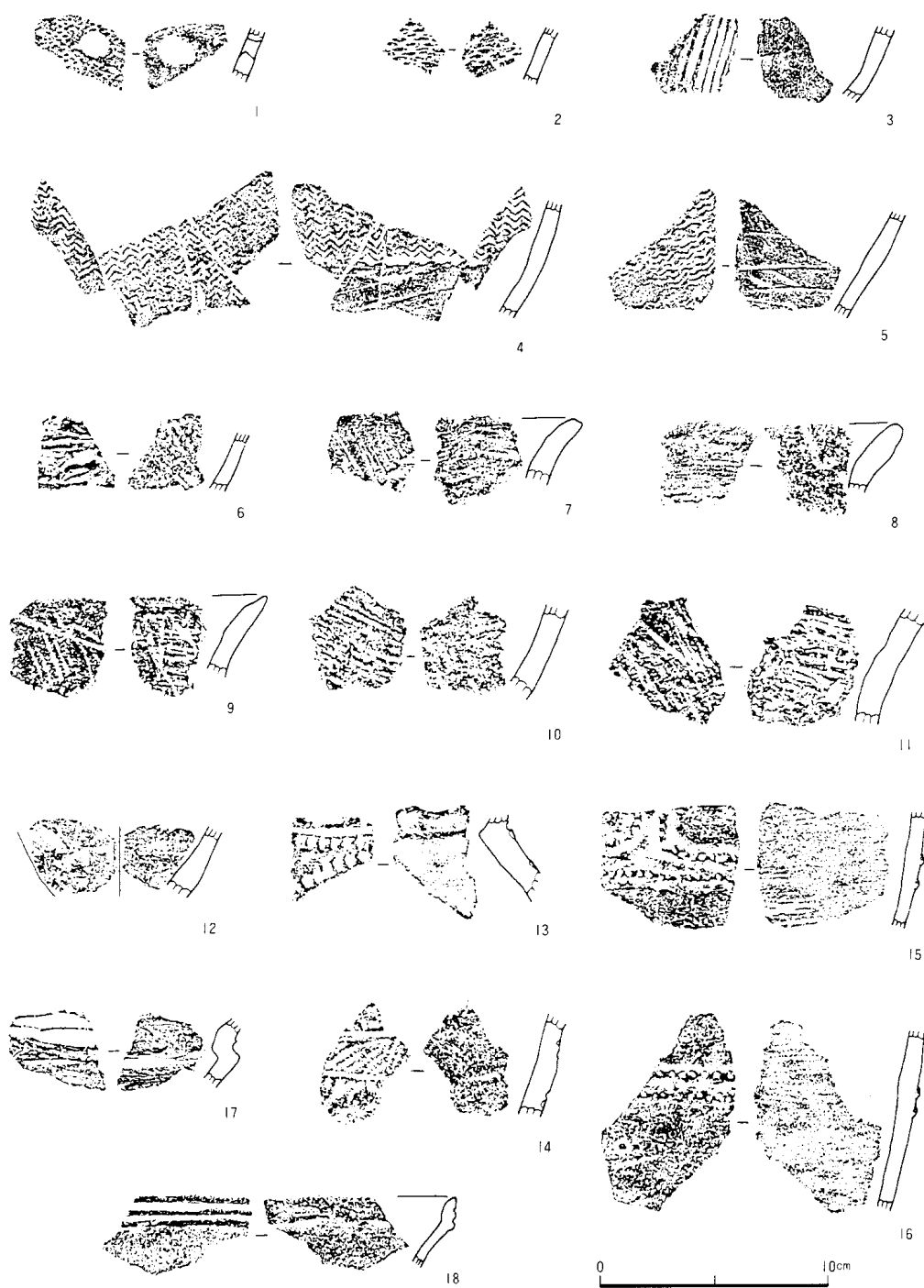
第18図 自在丸遺跡出土石器



1 石鏃(黒曜石) 2 スクレイパー(サヌカイト) 3 片刃石斧(蛇紋岩)

(犀川町教育委員会「城井遺跡群」犀川町文化財調査報告書第3集 1992より)

第19図 自在丸遺跡出土縄文土器



1～14 早期 15、16 前期中葉 17、18 晩期

(犀川町教育委員会「城井遺跡群」犀川町文化財調査報告書第3集 1992より)

(二) 寺門遺跡（木井馬場）

木井馬場地区南端、祓川左岸の河岸段丘上に位置する。平成四年（一九九二）三月から八月にかけて、圃場整備に伴う事前の発掘調査により発見された。遺構としては土壇二、集石遺構一、埋甕一などが確認されている。遺物は土器片多数と石器（投弾）が出土しているが、ほとんどが後期から晩期にかけてのものである。ただ土器の中に早期の押型文土

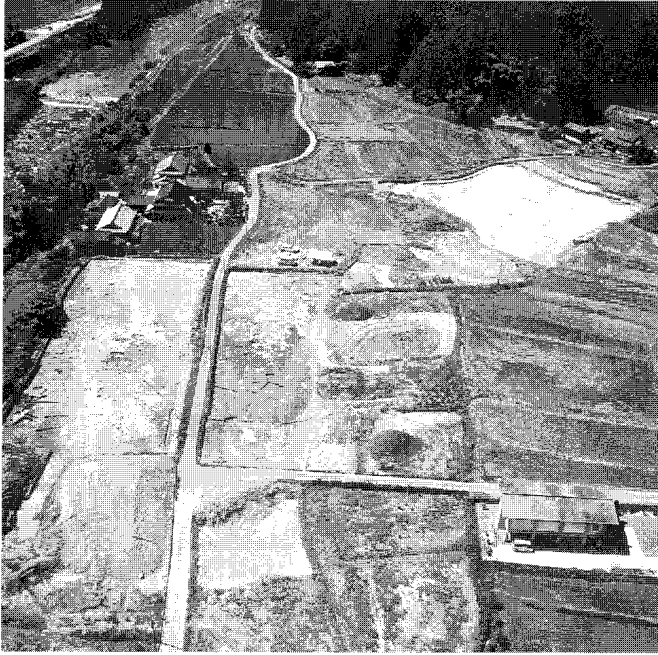


写真3 寺門遺跡全景（写真左側が縄文遺跡）
（犀川町教育委員会提供）

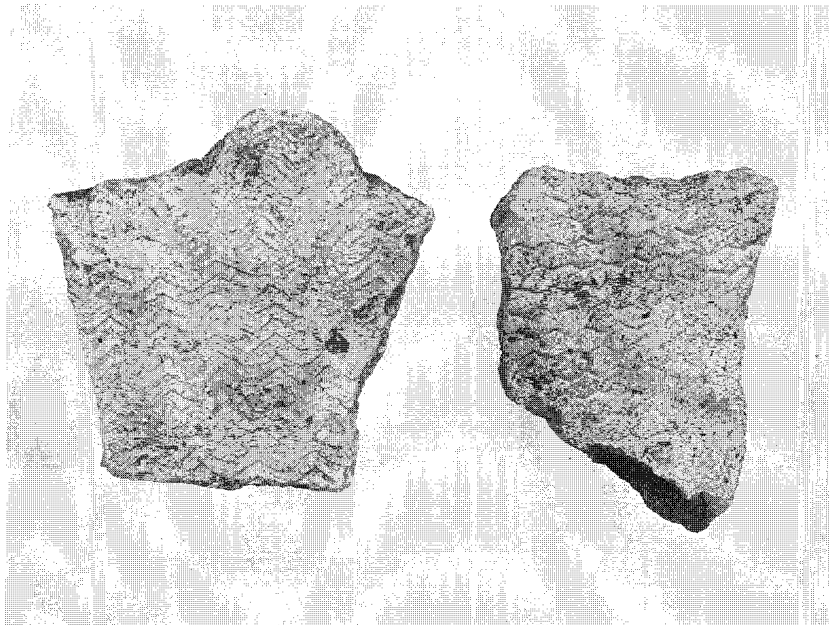
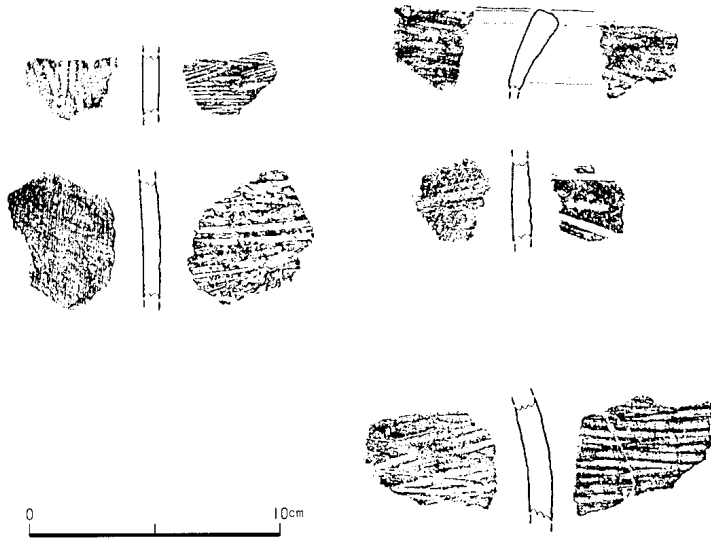


写真4 寺門遺跡出土縄文土器（早期）
（犀川町教育委員会提供）

器があり、土高屋の自在丸遺跡につぐ二例目の縄文早期の土器として注目される。（写真3・4参照）

第20図 タカデ遺跡出土縄文土器



(犀川町教育委員会「城井遺跡群」犀川町文化財調査報告書第3集 1992より)

(三) タカデ遺跡(木井馬場)

祓川右岸の河岸段丘上で木井馬場地区の北端に位置する。本遺跡はこの地区の圃場整備に先立つ発掘調査で発見されたもので、主として弥生・古墳時代の遺構が中心であるが、その中でわずかの縄文時代晩期の遺物が出土している。(第20図参照)

(四) 五反田遺跡(犬丸)

大丸川の下流の河岸段丘上左岸に位置する。ここから約五〇〇m西には祓川が流れる。平成五年(一九九三)に犬丸地区の圃場整備事業が行われた際に出土した縄文時代後・晩期の遺跡。出土品には条痕文土器、石鏃、扁平打製石斧、投弾などがある。

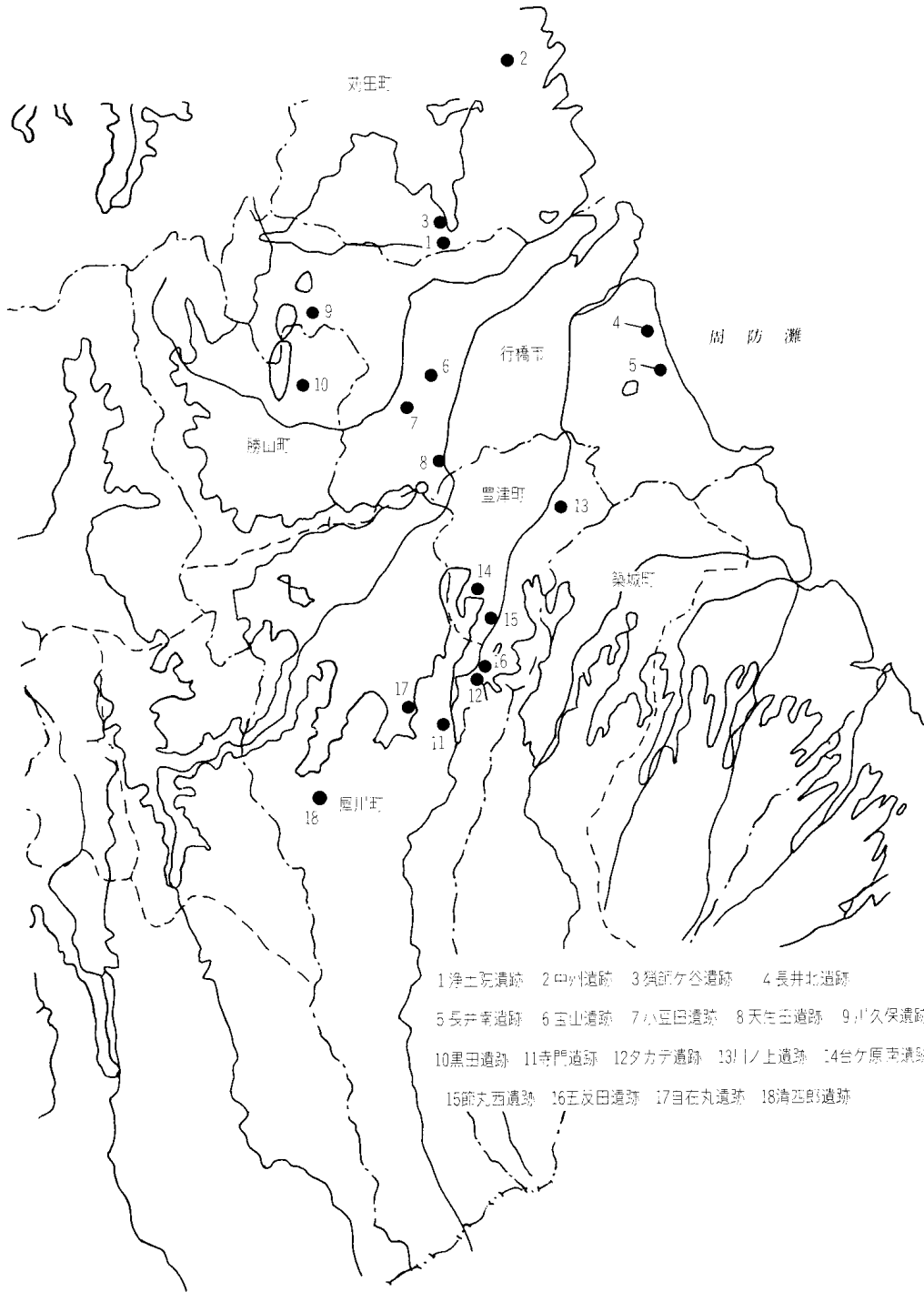
出土遺物は条痕を有する土器片で、B区の三十四号住居跡あたりで出土しているが、三十三号住居跡の可能性もあるとされる。三十四号住居跡上層から石包丁の破片が出土しており、条痕を有する土器が弥生前期中ごろ以降まで残存している可能性もあろうと報告書は述べている。

(犀川町教育委員会「城井遺跡群」第三集 一九九二より)

第3表 京都・行橋地方の縄文時代遺跡一覧

地番 図号	遺跡名	所在地	遺構	その他特徴ある遺構および 出土品
1	浄土院遺跡	苅田町片島	住居跡、墓地（低地）	西平式土器を使用した甕棺（火葬人骨）、打製石斧など
2	中州遺跡	苅田町雨窪	散布地（丘陵）	縄文後期の土器や石鏃
3	狢師ヶ谷遺跡	苅田町浄土院	散布地（台地）	縄文後期の土器や石鏃
4	長井北遺跡	行橋市長井	散布地（砂丘）、土壌	縄文晩期の土器
5	長井南遺跡	行橋市長井	散布地（砂丘）、土壌	縄文晩期の土器
6	宝山遺跡	行橋市宝山	貝塚（丘陵）	縄文後期の土器や石斧
7	小豆田遺跡	行橋市下稗田	川底	縄文中期の土器
8	天生田遺跡	行橋市天生田	川底	縄文中期の石棒
9	川久保遺跡	行橋市下崎	水田下	縄文後期の土器
10	黒田遺跡	勝山町中黒田	住居跡（水田下）	鐘崎式・西平式・三万田式・御領式土器、打製石斧
11	寺門遺跡	犀川町木井馬場	河岸段丘上	縄文早期の押型文土器
12	タカテ遺跡	犀川町木井馬場	河岸段丘上	条痕文土器片（晩期）
13	川ノ上遺跡	豊津町徳永	河岸段丘上	打製石斧、石鏃
14	台ヶ原南遺跡	豊津町台ヶ原	台地先端部	打製石鏃、磨製石斧
15	節丸西遺跡	豊津町節丸	住居跡（河岸段丘上）	鐘崎式・北久根山式・西平式土器、打製石斧、磨製石斧など
16	五反田遺跡	犀川町犬丸	住居跡（河岸段丘上）	条痕文土器、扁平打製石斧、石鏃、投弾
17	自在丸遺跡	犀川町上高屋	不明	押型文土器、無文土器、轟B式土器
18	清四郎遺跡	犀川町喜多良	住居跡？	条痕文土器片（晩期）

第21図 京都・行橋地方の縄文時代遺跡図



- 1 浄土院遺跡
- 2 中洲遺跡
- 3 須賀ヶ谷遺跡
- 4 長井北遺跡
- 5 長井南遺跡
- 6 宝山遺跡
- 7 小豆田遺跡
- 8 天生田遺跡
- 9 川久保遺跡
- 10 黒田遺跡
- 11 寺門遺跡
- 12 夕ヶテ遺跡
- 13 上遺跡
- 14 台ヶ原南遺跡
- 15 鹿丸西遺跡
- 16 五反田遺跡
- 17 目在丸遺跡
- 18 清五郎遺跡

第4表 築上・豊前地方の縄文時代遺跡一覧

遺跡名	所在地	遺構	時代	その他特徴ある遺構及び出土品
松丸遺跡	築城町大字松丸	住居跡 土壇・甕棺 不明遺構など	縄文早期から 後・晩期	押型文土器、轟B式、北久根山 式、西平式、三万田式、広田式 各土器 石鏃、扁平打製石斧、磨製石斧 石錘
山崎遺跡	椎田町大字越路	住居跡、土壇	縄文後期前半 から後半	晩期初頭ないし前半ごろの甕棺 土偶、土器炉、石囲炉、墓二基 以上 扁平打製石斧
山崎石町遺跡	椎田町大字越路	住居跡	縄文後期前半 から中ごろ	土器炉、石囲炉、土偶
中村石丸遺跡	豊前市大字中村	住居跡	縄文後期前半 から後半	石組炉、埋甕、隅丸方形の大型 住居
小石原泉遺跡	〃 大字小石原	住居跡	縄文後期中ご らから後半	土器炉、石囲炉
吉木遺跡	〃 大字吉木	不明	縄文早期	押型文土器、条痕文土器、無文 土器
垂水遺跡	新吉富村大字垂水		縄文後期	打製・磨製石斧、石錘
原井三ツ江遺跡	大平村大字原井	住居跡	縄文後期後半	土製円板、土偶、扁平打製石斧 すり石
川下遺跡	〃 大字下唐原	不明	縄文晩期前半	扁平打製石斧、土器
梶屋遺跡	〃 大字上唐原	不明	縄文後期？	
上唐原遺跡	〃 〃	住居跡	縄文後期前半	石囲炉、土製杓子、異形土製品
土佐井遺跡	〃 大字土佐井	住居跡	縄文後期前半 から後半	石囲炉、土偶 若干の早期、中期、晩期の遺物も